



シリーズ①では、

乳牛の消化、吸収についての基本から、
「もう一口食べてもらうには？」
「食べた栄養を最大限活かすには？」など
乳牛に対する解説。乳牛の栄養管理はここから始まる。
～乳牛の科学～ B5判／188頁
定価 3,520円 (本体 3,200円＋税)

シリーズ②では、

「改めて粗飼料をあげる意味は？」と
エサの基本に立ち返り、
粗飼料の種類による消化性、役割を解説。
理想の粗飼料を給与するために
知っておくべき一冊。

～粗飼料の科学～ B5判／164頁
定価 3,520円 (本体 3,200円＋税)



シリーズ③では、

飼料設計の基本的な考え方から、
本格的に考えたい人へのヒントが満載。
ここを理解すれば、飼料会社との連携もスムーズに、
より良い飼料メニューの実現につながる。
最新の乳牛飼養標準「NASEM2021」も解説。

～飼料設計の科学～ B5判／214頁
定価 3,520円 (本体 3,200円＋税)



儲かる酪農家は栄養管理に強い
栄養管理のすべてが「ここハズ」に凝縮！

著者：大場 真人

カナダ アルバータ大学農学部
乳牛栄養学・教授

